

ぶらネットこまき

(古牧地区住民自治協議会広報紙)



第56号

古牧だより通算150号

交通事故撲滅住民集会の開催



古牧地区は近年急速な都市化の進展に伴い主要幹線道路も整備されたが、一方交通量も増加し交通死亡事故も最近4件と続発しており、尊い命が一瞬にして奪われ、かつ家庭生活を破壊するに至っている。

こうした状態を憂慮して、住民及び交通行政関係機関に交通事故防止の認識を喚起するため「交通事故撲滅住民集会」が8月24日早朝、古牧小学校体育館において開催されました。

まず、交通事故撲滅住民集会に先立って、交通安全祈願の神事が執り行われ、また、交



通事故で亡くなられた方々に黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りしました。

集会においては、主催者である住自協の湯沢会長の挨拶で、①起こってはならない場所で起きてしまう悲惨な交通事故に遭わないために、一人ひとりが細心の注意を払い、区内から痛ましい事故が二度と発生しないことを誓い合いたい。

②ただ住民だけが注意するのではなく、交通行政機関においても安全対策を早急に講じてほしい、とあいさつがあった。

引き続き、「交通事故撲滅」の宣言が、運転者、老人、学生と、それぞれの立場で宣言が行われ、最後に参加者を代表して住自協の育成部長が宣言を行った。

その後参加者全員で、西尾張部交差点周辺に移動し街頭啓発活動を行った。

(安全部)

要望事項に対する経過報告会が開催される

例年、市長が出席して開催する古牧地区「元気なまちづくり市民会議」が25年度は日程の関係で開催が不可能となったため、24年度の市民会議の経過報告と25年度の要望事項について、8月22日古牧公民館において、古牧側は住民自治協議会正副会長、各部会長・部長、各区正副区長、老連・身障者の各会長、市議会議員と市側は関係課の課長・課長補佐に支所長・公民館長等50名が出席して開催されました。

1. 古牧地区の抜本的水害対策の要望に対し市側から次のとおり経過報告された。

(1) 災害時の情報伝達手段の現状と今後の具体的手段の方向性については、

- ① 現状は同報無線、消防局等の広報車、テレビ、ラジオ、緊急速報メールを用いて市民に情報を伝達しているが、どの手段も単体では万全でなく、複数の手段を同時に活用して迅速な伝達を目指している。
- ② 今後の方向性としては、本年度から「総合防災情報システム」の導入に着手している。このシステムは避難勧告、避難指示等の防災情報を、登録していただいたアドレスに配信することや防災情報専用のホームページの開設等をして情報手段の拡充を予定している。

(2) 24年7月20日の集中豪雨による水害対策について次のとおり経過報告された。

- ① 北八幡川の改修工事は、鐘鑄川、松林川、三輪幹線水路等から北八幡への流入量を減少させるため、他の河川へのバイパス水路を早期に設置する。
- ② 柳原1号幹線排水路（雨水調整池から北長池間）改修工事は、北八幡川雨水池を拡張して貯水量を増やす。
- ③ 北八幡川と国道18号横断暗渠水路狭窄箇所改修工事は、3号都市水路、古川関連の早期に改修する。
- ④ 柳原2号排水路の早期工事の完成は、25年度から「県営ため池等整備事業」として延長880mの水路改修工事に着手する予定である等と報告されたが、抜本的な改修工事はありませんでした。

要するに住民としては、要望した工事の計画から着工完成までの工事日程を示されてこそ、納得し信頼されるものである。

2. 公民館にエレベーターの設置要望についての回答が次のとおり経過報告された。

- (1) 市の公民館建物維持制度の主張に始終し設置不可能に近い回答となった。
- (2) 回答に対し、市議会議員始め参加者から設置に前向きな発言があり、結論としてエレベーター設置については、今後解決に向け住民側と市側とで技術的課題を話し合っていくこととなった。

(総務部)



健康づくりフェスティバル 開催される

8月20日エムウェーブにおいて、長野市老人クラブ連合会主催による「2013長野市高齢者健康づくり推進フェスティバル」に23地区から1,600名を超える皆さんが参加され（古牧地区は120名）盛大な健康づくりの祭典となりました。

9時から開会式が始まり準備体操に引き続き「ボール送り」「福



ダルマ引き」「玉入れ」「お玉リレー」の団体競技が行われました。

また、古牧は「お玉リレー」競技に6チーム

が出場し、そのうち5チームが1位になる大健闘でした。

アクションでは、昼食時に女性グループ



「和会」の皆さんによる踊り、信濃の国を楽しみ、競技終了後は「年金バンド」の演奏に合わせ、全員で童謡を合唱するなど、元気な声や笑顔で楽しい一日となりました。

（古牧老人クラブ連合会 井原）

第30回古牧地区 公民館対抗球技大会

8月18日（日）公民館対抗球技大会が、開催されました。野球、排球（女子）、卓球の3種目が行われ、区民同士の交流が図られました。

野球は、犀川河川敷第2グラウンドで13チームが参加し熱戦が繰り広げられました。当日は朝から真夏の太陽が照りつけ猛暑となりましたが、選手達は水分を十分に取り、暑さを感じさせない白熱した戦いを見せてくれました。決勝戦は投手戦となりましたが、1対0で上高田が優勝しました。



優勝：上高田 準優勝：西尾張部 3位：JR宿舍

排球は、古牧小学校西体育館で12チームが参加し、選手と応援団とが一体となり、大変白熱した好ゲームが多数見られました。決勝戦は昨年と同じ西尾張部と西和田で行われ激戦の結果、西尾張部が昨年に続き、優勝に輝きました。



優勝：西尾張部 準優勝：西和田 3位：上高田


卓球は、市営古牧社会体育館で7地区から9チームが参加し熱戦を繰り広げました。決勝は、3チームのリーグ戦となり、激戦の結果、南長池が昨年に続き優勝に輝きました。

優勝：南長池 準優勝：南高田 3位：上高田C

9月・10月の主な事業実施日のお知らせ 住民の皆様ご参加ください

事業名	実施日	場所	実施内容
不法投棄防止看板設置事業	9月1日 ～9月30日	13地区	各区が自主的实施
高齢者を火災から守る運動	9月13日 ～9月19日	古牧地区	団員が法被を着用し訪問
少年少女球技大会	9月15日	古牧小学校	野球・ドッチボール
男性の料理教室	9月17日	古牧公民館	「白い麻婆豆腐」づくり
秋の全国交通安全運動	9月21日 ～9月30日	古牧地区	のぼり旗、安協による交通整理
希望の旅	10月2日	湯っ蔵んど	身障者と福祉関係者の懇談
町別人権研修会	10月1日 ～1月31日	13地区	各区の自主性による
なんでも相談会	10月11日	古牧公民館	個人相談
ボランティア養成講座	10月18日	古牧公民館	バルーンアート・講師 熊井先生
陶芸教室	10月18日	小林陶春教室	陶芸講座
秋のごみゼロ運動	10月中旬	13地区	各区が自主的实施
共同募金運動	10月中旬	13地区	日赤奉仕団 街頭募金
ふるさとふれあい教室	10月20日	緑ヶ丘小学校	三世代交流（ウォークラリー等）
第41回長野県保健補導員研究大会	10月25日	ホクト文化ホール	講演・発表会
介護者のつどい	10月25日	古牧公民館	交流会

しゃばえんびつ



豊かさの陰に

私は、この八月で七十歳になりました。昔は人生五十年と言われましたが高齢化社会で、今では平均寿命も上がって八十歳代の後半まで伸びました。特に長野県は長寿県として有名になりました。

私は、昨年からは地区で環境美化推進会の役員を務めさせていただいておりますが、週三回のステーション巡回でまだ使えそうだと思う物（中には新品の物）まで捨てられているの考えさせられます。市から配布されている冊子（保存版）にもあるように「すすめよう3R」①Reduceリデュース・②Reuseリユース・③Recycleリサイクル運動を知恵と工夫で再利用・再使用を!!

世の中飽食、グルメ、使い捨ての時代になっています。この地球に有り余る物は無いのです。地球を、自然を、物を大切にしましょう。「自然のシッペ返しを受けないように」

（中澤 正幸）

意見・要望について

古牧住自協は、平成19年に約500名の住民が結集し発足してから、6年が経過したのを機会に、事業運営等について地域住民のご意見・ご要望等をお寄せ頂き、今後の住自協運営に役立てたいと考えておりますのでよろしくお願いします。

（広報部編集委員会・電話 259-8359）

古牧地区の世帯数と人口

25年8月1日現在

10,691 世帯

26,205 人

（男 12,900人 女 13,305人）

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
（電話 259-8359）
- 発行者 湯沢 角雄
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 (有)小池印刷